



え？知らないで介入してるの??

# 整外術式別にみる “踏み込んだ” 疾患 **アプローチ** 下肢編

全4回

講座コード  
X-101



日時：2024年6月16日より毎月開催  
会場：インターネット生中継セミナー  
2週間見逃し視聴期間あり  
対象：PT・OT・ST・看護師・医師  
(上記以外でも受講可)  
受講料：各1回 会員 9,800円 新入会 会費無料  
一般 12,800円 (税込)

さらに 4回まとめて  
申し込むと、**4,000円**  
クーポン  
プレゼント!

## 同じ疾患でも術式によってアプローチを変えるのがベストですよ?

整形外科担当患者さんの術式を見て、特徴やリスクがパッと思い浮かびますか? 思い浮かばないという人は要注意。同じ疾患でも、術式・侵襲・固定材料などによって、術後のアプローチが180度変わるので、これを知らないと患者さんの回復は遅れると言っても過言ではないのです。この講座では、各疾患の手術について、専門医がコメディカルにも「ここは押さえておいて!」というポイントを徹底解説。その上で後半にはコメディカルの講師が、術式を理解した上で、看護ケア・リハビリを行う際の留意点と、アプローチの実践を教えてくれるハイブリッド講義で臨床力を一気に引き上げます。さああなたも術式別のポイントをしっかり理解して、最適ナリスク管理とアプローチができるスタッフを目指しませんか?

一生使えるスキル

医師 コメディカル のハイブリッド 術式別のアプローチを身につけて ケア・リハビリの質を上げよう!

2024年6月16日 10:00~16:00

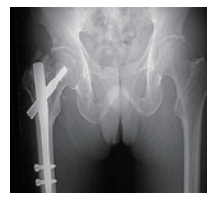
### 大腿骨頸部・転子部骨折編

講師：福田文雄先生(北九州総合病院)  
村田育子先生(パーソナルトレーナー)

骨折のタイプと手術法による術後離床のリスクとカットアウトなどマークすべき合併症について徹底解説。



- 人工骨頭置換術の侵襲アプローチと術中のチェックポイント
- 数ある骨接合術の選択と術者のねらいとリスク ~ CCHS・γ-nail ほか~
- 手術アプローチと侵襲筋を意識したトレーニングの実際
- ここは注意! マークすべき合併症と予防策 ~ 脱臼・カットアウト・疼痛の慢性化~



2024年7月20日 10:00~16:00

### 変形性股関節症編

講師：五十嵐達弥先生(いがらし人工関節クリニック)  
高橋遼先生(人工関節センター病院)

同じ手術でもアプローチ方向や設置角度に変わる脱臼リスクと機能改善の戦略を解説します。



- 全人工股関節置換術 (THA) の術中記録でコメディカルに知っておいて欲しいこと3選
- 早期手術は有用!? 骨切り術・関節鏡術の実際とその効果
- THA 術後の早期離床とリスク管理の実際 ~ DVT・荷重痛・感染~
- ベテランはこう実践する! 歩行練習・応用歩行練習・脱臼予防指導・階段動作の具体策



2024年8月18日 10:00~16:00

### 変形性膝関節症編

講師：平中崇文先生(高槻病院整形外科)  
阿南雅也先生(大分大学)

侵襲筋とコンポーネントの特徴を理解して、術後のROM・筋力改善から動作回復に活かすベテランの技を伝授します。



- ここまでわかった! TKA・UKA の違いとメリットデメリット
- トレンドを押さえよう! 高位骨切り術・オープンウェッジ法の実際と効果
- いきなりアプローチはダメ! 術後離床の成功を左右するアセスメント ~ 術中記録・侵襲筋・隣接関節の機能・画像・データ ほか~
- ここが腕の見せどころ! 術後アプローチはこう進める ~ 関節可動域拡大・筋力・歩行・ADL 練習 ほか~



2024年9月21日 10:00~16:00

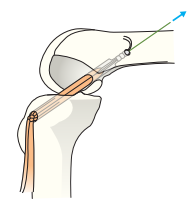
### ACL 損傷・半月板損傷編

講師：黒田良祐先生(神戸大学大学院)  
瀧田勇二先生(白金整形外科病院)

術後の疼痛コントロール・筋力の改善に加えて、再発予防に重要な神経筋コントロールにポイントをおいたエクササイズの実践を教えます。



- ACL 損傷の受傷機転と術式選択の実際 ~ 手術による可動域・痛みへの影響の見極め~
- 半月板損傷は早期治療が鉄則!? 縫合術・切除術と骨の関連
- MMT では不十分!? 可動範囲と術式を意識したパフォーマンス評価
- ベテランはここを介入している! 固有感覚を意識した神経リハビリテーションと再発予防



\*各1回受講で離床アドバイザー理論1単位が取得可能です。

申込方法

ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索



お問い合わせ

臨床を元気に! 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 2F  
ホームページ <https://www.rishou.org/>  
TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683

